

瞳輝いて・志燃えて・心通わせて

1月号

石巻市立山下中学校

いよいよ3学期がスタート!

始業式での校長式辞から

皆さん、明けましておめでとうございます。この冬休みは、年末27日と年が明けた3日に雪が積もったり、天気はよくても強風が吹き荒れるなど、少々低気圧の影響を受けた17日間でした。私は年末の23日から25日まで東京と横浜に行ってきましたが、東京から戻る25日の朝に強風の影響で新幹線がストップしてしまい、当日の夕方、石巻で約束があったのでとても慌てました。東京駅で駅員さんに状況を聞いたり、10時近くにやっと動き出した新幹線の遅れの状況を見ながら、乗る予定だった新幹線を早めて戻ってきました。

さて、お正月はどのように過ごしたでしょうか?お正月といえば餅を食べますが、皆さんも食べたことと思います。お正月に餅を食べる習慣というのはどうして始まったのか調べてみました。日本で稲作が始まったのは弥生時代と歴史の教科書に載っています。いよいよ縄文時代の後期であるという説もありますが、それは学者の方々にお任せするとして、日本で初めて作られた米は、今、私たちが食べている餅やせんべいの原料であるもち米だったそうです。私たちが毎日、食べている米はうるち米と呼びますが、うるち米はもち米より後に日本に伝わってきました。日本の気候風土に合っていたことからうるち米の栽培が主流となり、今の米文化に発展してきました。もともと餅はハシの日に神様に捧げる神聖な食べ物でした。着物のことを晴れ着と言ったり、大きな大会や発表会などを晴れ舞台と言ったり、ハシという言葉は「特別な」とか「正式・公式」というような意味がありますが、もち米もハシの日の行事食として残ったそうです。また、餅は長く伸びて切れないことから「寿命も長く伸びる」おめでたい食べ物とされてきました。平安時代には天皇のお住まいがある宮中で行われる正月行事「歯固めの儀」にも餅が出されていたそうです。固いものを食べて歯を丈夫にし、長生きをしましようと言う考えからだそうです。このように何気なく食べている餅ですが、新年の神様である「歳神様」にお供えした神聖な餅を神棚から下ろし、その餅をいただくことで一年間、病気やけががなく、丈夫で、元気に明るく過ごすことができるよう、無病息災をお祈りする。という意味が込められています。

今日から3学期が始まります。それぞれの学年のまとめの学期です。これまで学習してきた内容を身につけ自分のものにしなければなりません。冬休み、それぞれの目標に従いしっかりと復習してきたことと思いますので、飛躍する学期にしてほしいと思います。3年生はいよいよ勝負の時が来ました。体調管理をしっかりと行い規則正しい生活のもと、志望校突破に向けて最後の最後まで努力を重ねてください。先生方は皆さんをしっかりとサポートします。努力は必ず報われます。よく考えて行動する力「考動力」が皆さんには備わっているはずですから、準備を怠らないようにしてください。時間は全ての人間に平等です。時間を有効に使い、目標達成を成し遂げてください。

ありがたい餅を食べて、全員が元気な姿で3学期を迎えられたことに感謝するとともに、一人一人が思いやりを持ち、常に全力で学校生活を送れることを願い、3学期始業式のあいさつにします。



3学期の抱負

1年1組 猪股 優花

あっという間に冬休みも終わり3学期になりました。そこで、私は2つの目標を立てました。

1つ目は、勉強です。私は2学期に自主勉強の提出をできなかった日があったり、期末テストの点数も全体的に下がってしまったので、部活や習い事と両立しながら、2学期の復習を全面的にしたり、自主勉強の提出を毎日できるように頑張りたいです。

2つ目は、学年全体としてあいさつを頑張ることで



す。1年生は、2学期に学年委員が中心となって保健室前で10日間あいさつ運動を行いました。けれども、きちんとあいさつをできていない人がいると思います。あと少しで新入生が入ってくるので、あいさつをきちんとできる学年を目指して学年委員としてみんなに呼びかけをして、入学してくる後輩に、良い手本を見せられるようにしたいです。

以上のことを目標に、健康にも気をつけながら、友達と楽しく過ごし、3学期を充実したものにしたいです。



3学期の抱負

2年2組 伊藤流乃介

今冬休みが明け、いよいよ3学期がやってきました。私はこの学期、次のことを頑張っていきたいと思います。

1つ目はこれまで以上に勉強と部活動に励むということです。2学期の期末テストではケアレスミスが大きく目立ち、思うような点数を取ることができませんでした。何度も繰り返し問題を解いて、到達度テストや学年末テストでは同じミスをおかさないように取り組みたいと思います。3年生になると更に学習内容が濃くなり、難しくなるので、2年生で習ったことの復習をしっかりとしていきたいと思います。部活動に関してはあと半年足らずで中総体を迎えます。これまでは思うような結果を残すことができていないので、日々集中して練習に取り組み、部長としてしっかり部を引っ張っていきよう、頑張りたいと思います。

2つ目は4月から3年生になるという自覚を持って生活するという事です。3学期はとても短い学期であり、私達2年生はあと3ヶ月程で最高学年である3年生になります。3年生になるということはリーダーとして学校を築いていかなければならないということです。学年目標である「一魂前進～団結し高め合う学年」を達成できるように生徒会や学年委員を中心に新しいことにチャレンジして、積極的に貢献していきたいと思います。3年生の皆さんが私達の手本となっていたように、私達2年生も後輩から頼られる存在になり、更に山中を盛り上げていきたいと思っています。



3学期の抱負

3年3組 小野寺 龍世

いよいよ3学期が始まりました。私たち3年生が、この山下中に登校するのも、あと42回。卒業までカウントダウンが始まっています。残された日々で、私たちがすべきことは、後輩への引き継ぎと入試へ向けての勉強です。そして、私たちの最大の目標は、「3学年全員が志望校に合格すること」だと思っています。そのために必要なことは、ただ1つ「勉強」です。毎日、1時間や2時間の勉強では足りません。校長先生が、以前私たちに「時間はすべての人に平等」とお話ししてくださいました。休み時間などの時間は、友達と問題を出し合ったり、先生に質問したり、帰宅後はできるだけ多くの時間を使い、勉強することが大切です。この3学年全員が合格しなければ、本当の卒業にはならないと私は思っています。だから、一人一人が時間を有効に使い、できる限りの努力をし、心の帯を締め直して「全員合格」を目指してい



きます。

また、この目標を達成するためには、「けがや病気に気をつけて、体と心の調子を整える」ことも大切です。私自身、入試がとても不安です。きっと3年生全員が不安だと思います。お互いが「思いやり」の気持ちを持ち、励まし合って心の健康を保つとともに、規則正しい生活と衛生面に気を配り、体の調子を整えていくことが必要です。そして、入試に向けて努力する姿勢を見せることが、最後に私たちが後輩に残せることです。やがて来る、3月9日の卒業式まで、学年目標「考動力」のもと、自分で考え行動し続けたいと思っています。

2月の主な行事



- 1日(木) 専門委員会
- 5日(月) 中央委員会
- 8日(木) 公立高校前期選抜入試合格発表
- 11日(日) 建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 15日(木) 学年末考査(1日目)
- 16日(金) 学年末考査(2日目)
- 21日(水) 入学説明会(本校会場)
- 28日(水) 専門委員会

表彰関係

◎第26回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東北大会予選南東北大会

- ・金賞：磯部 碧 (東北大会出場)
- ・銀賞：阿部真夢夏
- ・銀賞：岡田 真尋



父母教師会からのお知らせ

12月15日に御案内をさしあげましたが、1月15日(月)の19時より、平成30年度第1回PTA役員選考委員会を開催します。つきましては、本部役員(会長、副会長、事務局次長)、各地区班長、副班長の皆様に御参加をお願いいたします。

お忙しい中、誠に恐縮ですが、案内状を送付した際の封筒に、参加の有無を記入し、教頭まで御連絡いただきますようよろしくお願い申し上げます。